

忘年山行山行報告(ハイキンググループ) 棚横手山～大善寺(国宝)

【山城】 山梨:棚横手山・甲州高尾山

【日時と天候】 2015 年 12 月 12 日 (日) 晴れ

【メンバー】 ハイキング 2 班 CL 田中・SL 斉藤 (健)・八角 (記)・村尾・鈴木 (愛)・菊池

【行程】 大滝不動尊 (850m) 9:50-10:39 稜線分岐-11:03 棚横手山 (1306m)
-稜線分岐-11:41 富士見台-12:27 甲州高尾山-13:56 大善寺 (450m)



不安定だった天候の中、晴天は山行一日目がすべて奪い取りました。休憩地点で空を見上げると、青空高く伸びる松の枝は全く動かず、地上の枯れすすきの穂だけがかすかに動いている、静寂さえ感じるような一日でした。積雪を前にした冬山の良さを十分味わうことのできた縦走ハイクでした。

棚横手山～大善寺間は、ほぼ直線の尾根縦走で、棚横手山から大善寺へは尾根を下ります。リーダーのさりげなく的確な班分けで、6人ずつの「交差縦走」をしました。

棚横手山へは、大滝不動尊まで車のアプローチと尾根に出るための登りがあり



ます。

尾根からは多少の急登をします。われわれ2班は(田中 c1)、大滝不動尊へのルート案内標識に、アプローチに苦慮しました。登山口大滝不動尊からは、山門をくぐり甲斐御嶽山近くの分岐に出て、そこから間伐されている檜林の間を通り稜線に出ます。



尾根に出て、棚横手山方向を望むと車道のガードレールが見えます。頂上の近くまで車でも行ける山です。我々と同じ大滝不動尊から登って来た若者パーティも後から登って来て山頂で合流することになりました。



今の季節、比較的人気のある山なのかと思う。山頂から下山を始めると、近くの車道まで1班がすでに登って来ていました。

合流し記念写真を撮り、そして車の鍵の交換をしました。

大善寺までの下りは快適です。枯葉を踏む感触、独特の白っぽい色彩の甲府盆



地がときどき目に入ります。途中の甲州高尾山は、山頂、剣ヶ峰のあることが標識から確認できます。我々は、山頂と一つ上のピークで休憩をとりながら、穏やかで風のない、落葉の初冬の冬晴れ山行を満喫しました。その前後「幸せ」

ということばを誰かが発していました。甲州高尾山からの高度感ある景色もなかなかです。

